

# 令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

## 1. 事業評価の実施

令和2年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

## 2. 評価結果

都道府県	市 町 村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評 価 コ メ ン ト
			H30	R1	R2		
岐阜県	大垣市	かみいしづ物産品販売促進協議会	●	●	●	A	かみいしづ物産品販売促進協議会も3年が過ぎ、コロナ禍の一年、さまざまな制約を受けながらも、新商品の開発、PR活動と努力された。売上も目標には達せなかったものの、52%の達成ができたことは上出来と言ってもよいのではないかと。3年に亘り行った新商品開発やPRの努力が今後の活動の礎になることを祈る。

(注1) 「事業実施段階」の凡例： ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分： A・・優良 B・・良好 C・・低調

## 3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である大垣市商工会副会長(上石津地域代表) 栗原正治から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

### 【第三者】

大垣市商工会副会長(上石津地域代表) 栗原正治

### 【意見聴取の概要】

かみいしづ物産品販売促進協議会も3年が経過した。開発新商品も3カ年目標8品目のところ、25品目と達成され、令和2年度単年でも9品目加わり、会員の努力のあとが伺えることは高く評価したい。令和2年度に行った新商品開発や、PR活動の努力が、今後の協議会の礎になってくれると確信している。